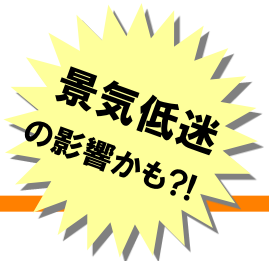


5月9日は「アイスクリームの日」

アイスクリーム白書 2009 Vol.1

アイスクリームは、親子をつなぐおいしいコミュニケーションツール
 “おうちで食べたい幸せデザート No.1”

◆◆◆
 イマドキの幸せは“おうち回帰”傾向に



社団法人 日本アイスクリーム協会では
 1997年より一般生活者を対象にアイスクリームに関する意識調査を実施し、
 その結果を「アイスクリーム白書」としてまとめ、毎年発表しています。
 今回は、日常における幸せな時間とアイスクリームの関係について調査。
 幸せを感じるシーンは、そのとき誰と何を食べたいのか、そのときアイスは…
 アイスクリームに見る、イマドキの幸せ感をレポートします。

企画調査	日常の中の幸せシーンといえば…	1p
	幸せシーンに食べたいものは?	2p
	おうちでくつろぐとき、誰と過ごして何を食べたい?	3p
定点調査	定点調査① デザート編	4p
	定点調査② 喫食・購入編	5p
	定点調査③ 好感度・食べ方編	6p

[企画調査]

- 調査対象 市販のアイスクリームを1年以内に自分で購入して食べた10代～60代の男性300名 女性300名 合計600名
- 調査時期 2008年10月24日(金)～10月29日(水)

[定点調査]

- 調査対象 市販のアイスクリームを1年以内に自分で購入して食べた10代～50代の男性250名 女性250名 合計500名
 - 調査時期 2009年2月6日(金)～2月10日(火)
- ※企画調査・定点調査とも、調査対象は男女別世代別に各50名ずつ、調査方法はインターネット調査

社団法人 日本アイスクリーム協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-14-19 乳業会館

<http://www.icecream.or.jp/>

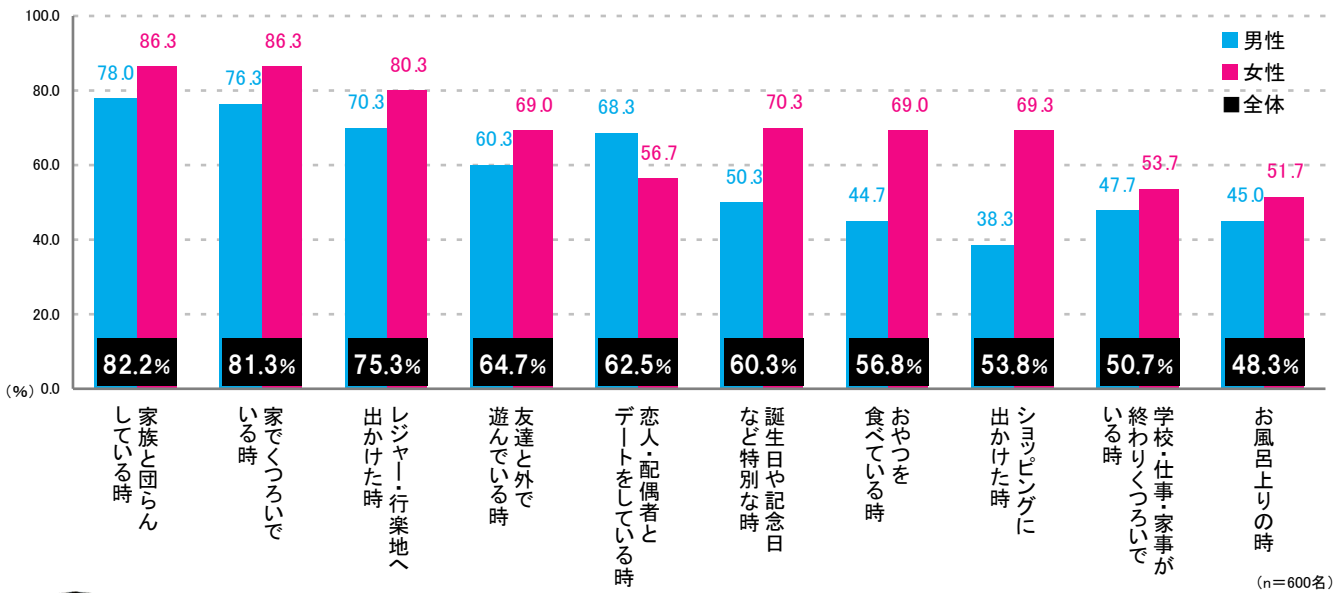
この資料に関するお問い合わせ 渡部、瀧上 Tel.03-3264-3104

“おうちでまったり”がイマドキの幸せタイム

「家でくつろぐ」「家族で団らん」が、幸せシーンのツートップ

日常の中で幸せを感じるシーンを聞いたところ、第1位「家族と団らんしている時」(82.2%)、第2位「家でくつろいでいる時」(81.3%)と、“おうちでのんびり”家庭内シーンがツートップに選ばれました。以下、「レジャー・行楽地へ出かけた時」(75.3%)、「友だちと外で遊んでいる時」(64.7%)、「恋人・配偶者とデートをしている時」(62.5%)と続きます。景気低迷により家庭回帰傾向がより強まる中、幸せシーンは特別なイベントごとより、おうちでの何気ないひとときへとシフトしているようです。男女別でみると、デート以外の全項目で女性のポイントが高く、男性より女性の方が日常生活でのシアワセ指数が高いようです。

Q.日常の中で幸せを感じるシーンは？（複数回答）



ice cream column

●60代の理想は元気なアクティブシニア！ウチ派よりソト派に

(n=100名)

“おうちでのんびり”が幸せシーンの定番ですが、右の通り60代の幸せシーンは「家族団らん」「家でくつろぐ」を抑え、「レジャー・行楽地へ出かけた時」がトップです。目に入れても痛くないと比喻される「孫と一緒に」よりレジャーに出かける方がシアワセ度は倍増。レジャーに出かけるシアワセ度は年代とともに高くなっています(下記参照)。孫を愛でるウチ派の好々爺より、行きたいところへ積極的に出かけるソト派のアクティブシニアがこれからの高齢者の理想のようです。

●「レジャー・行楽地へ出かけた時」に幸せを感じる人の年代別ランキング

10代	20代	30代	40代	50代	60代
7位 (65.0%)	4位 (77.0%)	4位 (71.0%)	3位 (69.0%)	2位 (84.0%)	1位 (86.0%)

60代の幸せを感じるシーン	
レジャー・行楽地へ出かけた時	86.0%
家族と団らんしている時	82.0%
家でくつろいでいる時	76.0%
友達と外で遊んでいる時	57.0%
誕生日や記念日など特別な時	55.0%
恋人・配偶者とデートをしている時	52.0%
スポーツをしている時	52.0%
お風呂上りの時	51.0%
おやつを食べている時	50.0%
孫と一緒にいる時	46.0%

**幸せを感じる時はアイスクリームがよく似合う
アイスクリームは、幸せなハートに寄り添う存在です**

前述の調査で選ばれたTOP5の幸せシーンで食べたいものを聞くと、全てのシーンで共通して選ばれたのが唯一アイスクリームです。しかも、いずれのシーンでも1位・2位を独占しています。おうちでまったりくつろぐときはもちろん、行楽地でも、友だち遊ぶときも、デートをするときも、シーンを問わず幸せを感じるどんなときにもマッチするのがアイスクリームです。

デートのときに食べたいケーキやシュークリームをこいイチバンの勝負服に例えるなら、幸せを感じるいろんなときに食べたいアイスクリームは、シーンを問わずにいつでも着たいお気に入りの普段着のような存在。

特別感や華やかさはないものの、いちばんほっとできるのが普段着感覚のアイスクリーム。

アイスクリームは食べるシーンよりも、食べる人の幸せなハートに寄り添う存在です。

Q.それぞれのシーンで食べたいものは何ですか？（複数回答）

家族団らんのとき		家でくつろぐとき		行楽地で		友達と外で遊ぶとき		デートのとき	
ケーキ シュークリーム	57.8	アイスクリーム	43.6	スナック菓子	46.9	アイスクリーム	38.9	ケーキ シュークリーム	69.1
アイスクリーム	45.8	スナック菓子	39.8	アイスクリーム	43.1	スナック菓子	36.3	アイスクリーム	46.4
和菓子	43.2	ケーキ シュークリーム		チョコレート	33.6	ケーキ シュークリーム	31.2	チョコレート	28.3
せんべい・あられ	42.6	チョコレート	36.1	キャラメル キャンディー	30.8	チョコレート	25.5	プリン	20.8
スナック菓子	36.9	せんべい・あられ	35.9	ビスケット・クッキー クラッカー	24.3	キャラメル キャンディ	17.8	和菓子	20.0
(n=493名)		(n=488名)		(n=452名)		(n=388名)		(n=263名)	



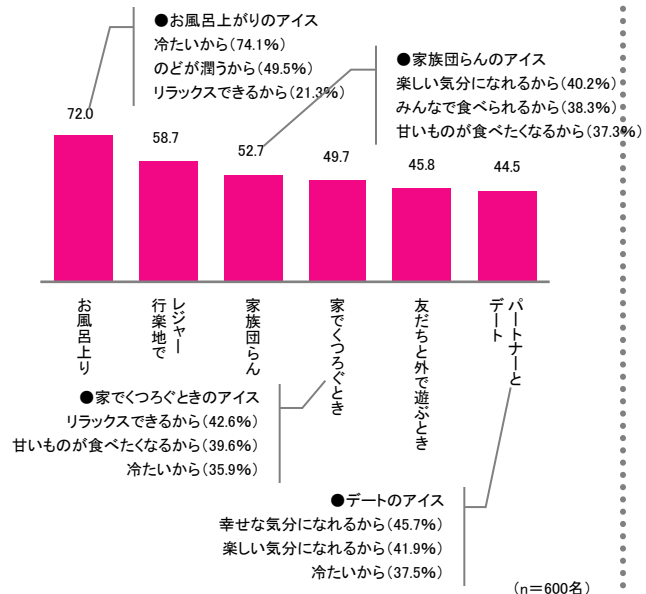
ice cream column

●お風呂上がりはアイスどき

幸せな気持ちによく合うアイスクリームですが、アイスを食べたいシーンは7割を越える高支持率で「お風呂上り」がトップ。お風呂上がりにアイスを食べたくなる理由は、「冷たいから」「のどが潤うから」とその機能的価値から選択されています。しかし、他のシーンでアイスを食べたい理由を聞くと、家族団らんのときは「楽しい気分になれるから」、家でくつろぐときは「リラックスできるから」、デートのときは「幸せな気分になれるから」とそれぞれのシーンに最も合う情緒的価値からアイスクリームが選ばれています。

機能だけでなくシーンごとの情緒的価値も提供できるアイスクリーム。食べる人の気持ちに寄り添うアイスクリームならではの魅力と言えます。

Q.アイスを食べたいシーンは？（複数回答）





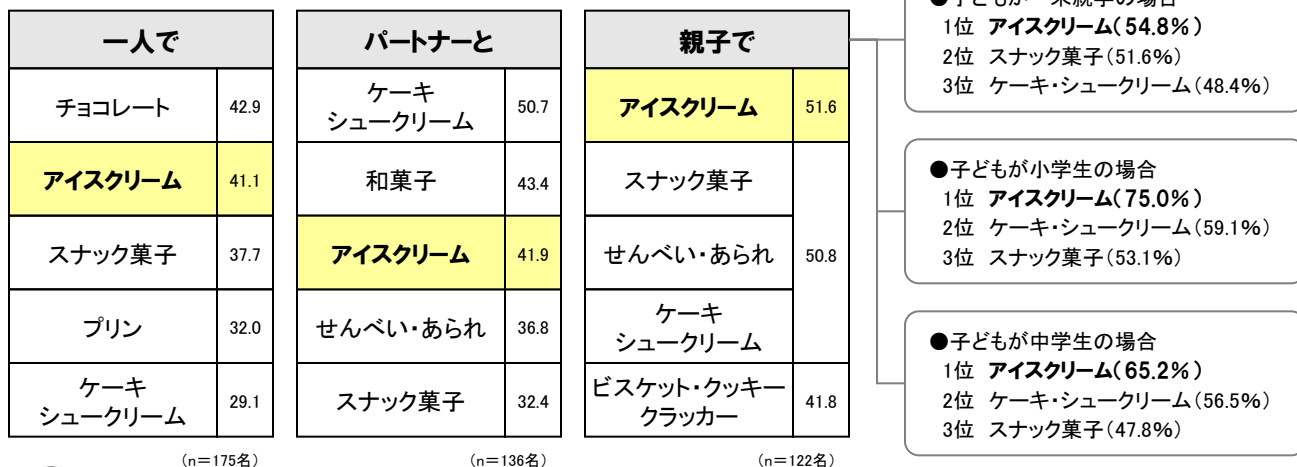
おうちでくつろぐときは、一人チョコ、二人ケーキ、親子アイス アイスクリームは親子のおいしいコミュニケーションツール

家族団らんに次ぐ幸せシーンである家でくつろぐとき、誰と過ごしているかを聞くと ①「一人で」(35.9%) ②「恋人・配偶者と」(27.9%) ③「子ども・親と」(25.0%)の順となり、一人のときは「チョコレート」、配偶者や恋人などパートナーと二人なら「ケーキ・シュークリーム」、そして親子でいるときは「アイスクリーム」が食べたくなるもののトップに選ばれています。

親子で一緒に食べたいものを子どもの世代別でみると、中学生までの子どもと親と一緒に家で食べたいのはアイスクリームがトップで、特に子どもが小学生の家庭では75%がアイスクリームを選択しています。

親子関係が希薄と言われる現代。一緒にアイスを食べることで親子の会話が生まれ、気持ちがつながる…アイスクリームは親子関係をつなぐおいしいコミュニケーションツールになっているようです。

Q.「家でくつろいでいるとき」に食べたくなるものは何ですか?(相手別/複数回答)



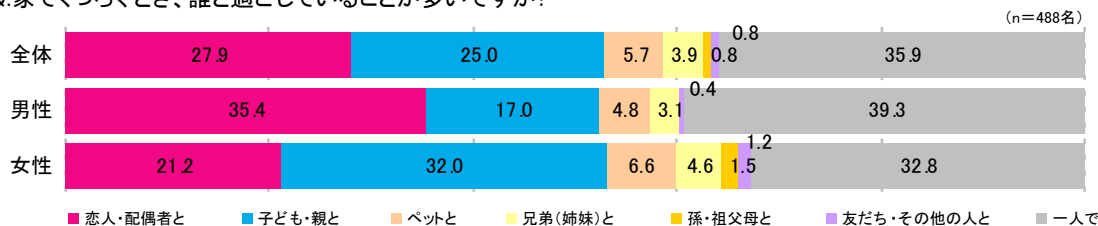
ice cream column

●妻とくつろぎたい夫 子どもとくつろぎたい妻

上記の「家でくつろぐとき、誰と過ごすか」の結果を見ると、男女差が生じています。男女ともトップは「一人で」ですが、男性が家でくつろぐときは②「恋人・配偶者と」(35.4%) ③「子ども・親と」(17.0%)の順で、親子よりパートナーと過ごす方が倍以上も多いのに対し、女性は②「子ども・親と」(32.0%) ③「恋人・配偶者と」(21.2%)と、パートナーより親子で過ごす方が多い結果になりました。一緒にくつろぎたいと望んでそうしているのか、ほかに選択肢がないからなのかそれぞれの事情はさておき、男女間の微妙な温度差がかいま見られる結果となりました。

結婚しても実家で女系同居するサザエさんファミリーは、女性にとってのひとつの理想の家族像かもしれません。

Q.家でくつろぐとき、誰と過ごしていることが多いですか?

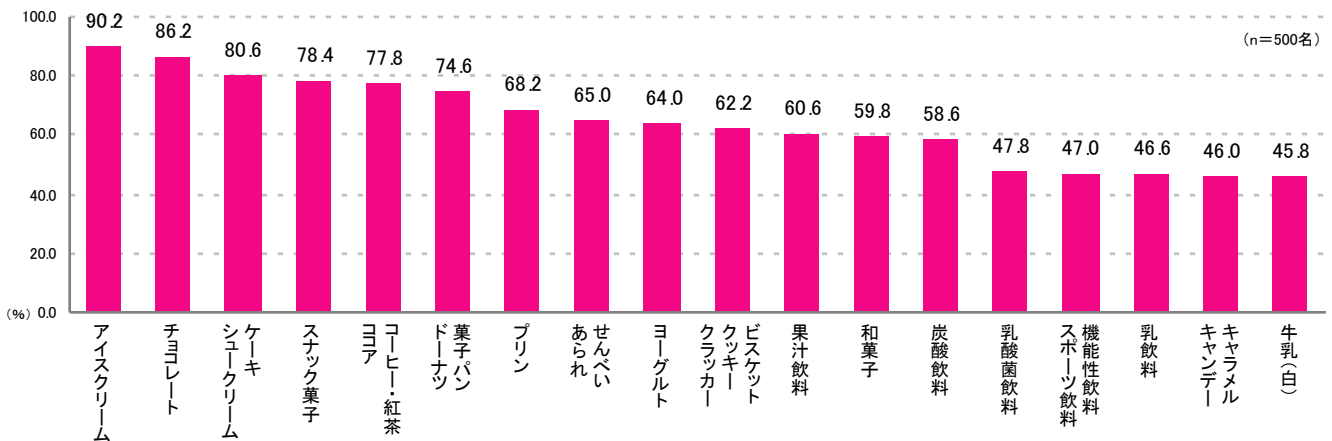


不動のキング・オブ・デザート アイスクリーム

「バニラ」「チョコ」の定番に、新顔「クッキー&クリーム」がランクイン

お菓子や飲み物を対象とした好きなデザート調査では、今回も「アイスクリーム」が9割を超える高い支持率で人気ナンバー1に選ばれました。97年からこれまで不動の第1位に君臨するキング・オブ・デザートです。好きなフレーバーでは「バニラ」「チョコ」の定番フレーバーが不動の人気ぶりですが、例年3位だった「抹茶」は6位となり、「クッキー&クリーム」が3位にランクインしています。

Q.あなたが好きなデザート(お菓子・飲み物)は何ですか? (複数回答)



2008年ベスト5	
アイスクリーム	87.6%
チョコレート	83.6%
コーヒー・紅茶・ココア	76.0%
スナック菓子	75.2%
ケーキ・シュークリーム	73.0%

2007年ベスト5	
アイスクリーム	88.1%
ケーキ・シュークリーム	81.1%
チョコレート	77.8%
プリン	69.7%
スナック菓子	62.2%

2004年ベスト5	
アイスクリーム	61.9%
チョコレート	58.8%
コーヒー・紅茶・ココア	54.4%
ケーキ・シュークリーム	48.1%
ヨーグルト	44.8%

1999年ベスト5	
アイスクリーム	60.5%
チョコレート	48.0%
ヨーグルト	45.6%
せんべい・あられ	44.7%
カステラ・ケーキ類	39.2%

(n=500名)

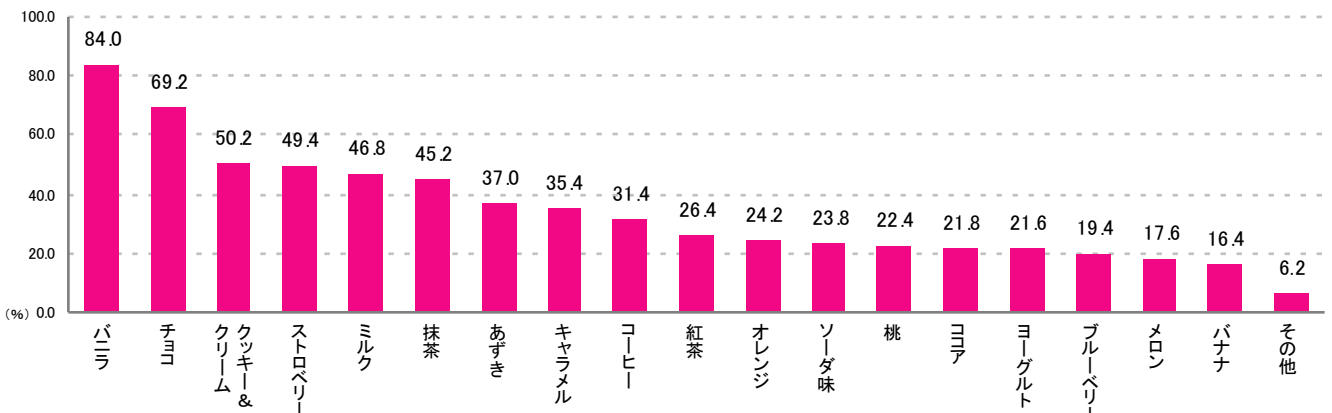
(n=360名)

(n=640名)

(n=640名)

※「コーヒー・紅茶・ココア」は07年は調査項目外

Q.あなたが好きなアイスクリームのフレーバーは何ですか? (複数回答)



2008年ベスト5	
バニラ	81.6%
チョコ	61.8%
抹茶	46.6%
クッキー&クリーム	42.4%
ミルク/ストロベリー	41.0%

2007年ベスト5	
バニラ	76.7%
チョコ	55.6%
抹茶	48.3%
ストロベリー	43.3%
ミルク	40.8%

2004年ベスト5	
バニラ	71.4%
チョコ	37.0%
抹茶	34.9%
ストロベリー	27.1%
あずき	22.3%

1999年ベスト5	
バニラ	68.6%
チョコ	37.8%
抹茶	33.8%
ストロベリー	32.2%
あずき	23.1%

※「クッキー&クリーム」は08年より調査開始

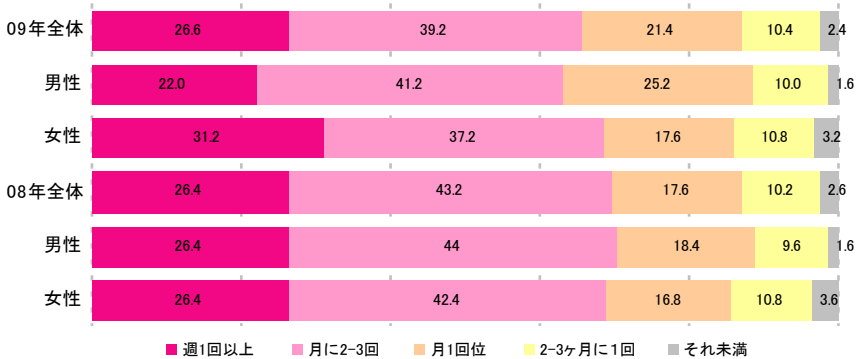


購入予算は引き締めつつも、アイスクリームを食べる回数は減らせません！

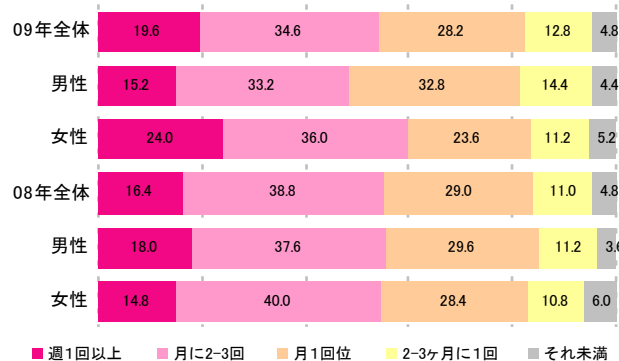
アイスクリームは「月に2～3回」食べる人が39.2%と最も多く、購入頻度も「月に2～3回」(34.6%)が最も多くなっています。08年と比べると全体の傾向は変わりませんが、女性の方が食べる・買うともに高頻度の傾向が強くなっています。購入場所はスーパーとコンビニが二大チャネルで拮抗していますが、女性は60.0%がスーパー派で男性は57.6%がコンビニ派となっています。

1回の購入金額は「100円～200円」が最も多く、平均金額は316.9円。男女別では男性297.9円に対し女性は335.9円とアイス頻度の高い女性の方が高めです。しかし、前回調査と比較すると40円近くダウンしており、景気の動向がアイスクリーム購入にも影響しているようです。

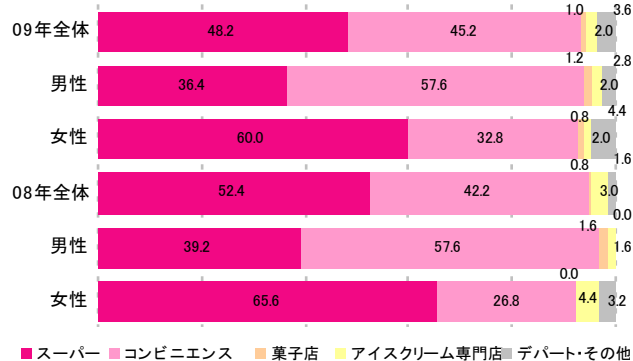
Q. アイスクリームをどれぐらいの頻度で食べていますか？



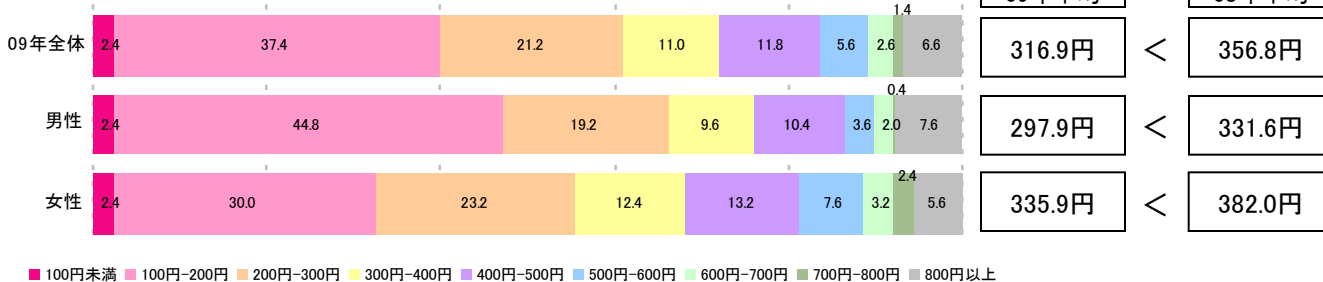
Q. アイスクリームをどれぐらいの頻度で購入しますか？



Q. アイスクリームをおもにどこで購入しますか？



Q. 1回に購入するアイスクリームの金額はいくら位ですか？

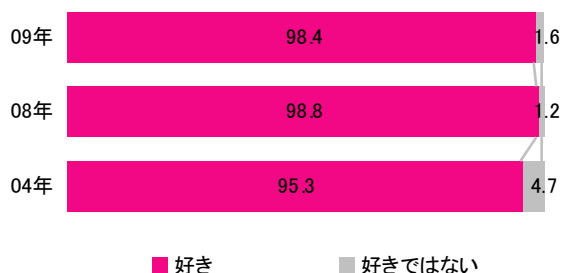


手軽でおいしいアイスクリームは支持率98.4% 「好きなだけたっぷり食べたあい」のホンネもちりり

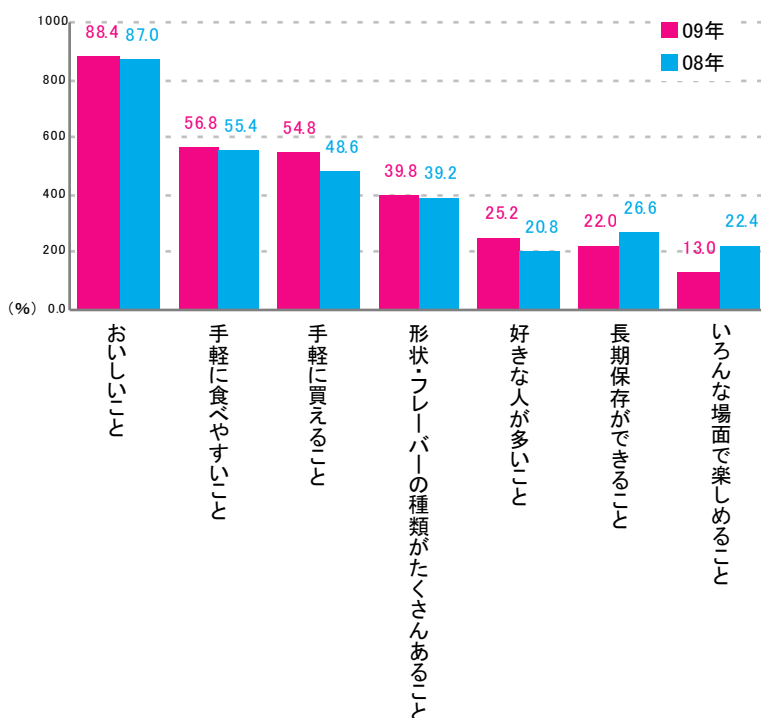
アイスクリームの好感度は98.4%とほぼ全員がアイスクリームが「好き」と答えています。その評価ポイントはなんとといっても「おいしさ」(88.4%)で、次いで「手軽に食べやすい」(56.8%)「手軽に買える」(54.8%)と、その手軽さも人気です。

食べ方を聞くと、今回は「食べたくても量を控える」「量より質」を重視した健康を意識した食べ方が増加傾向でしたが、今回はどちらかというと「食べたい量だけ食べる」(前回比+8.0ポイント)、「質より量」(+2.0ポイント)の傾向に。景気の悪い話が続く中、「せめてアイスぐらいは好きなだけ食べたい」といった気分のあらわれでしょうか。ぜひ、自分へのプチご褒美としてアイスクリームを楽しんで食べていただきたいものです。

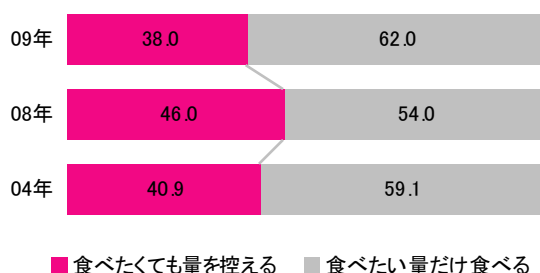
Q.アイスクリームは好きですか?



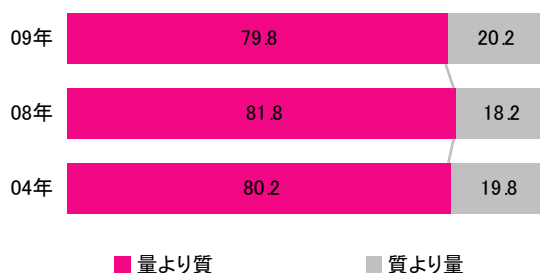
Q.アイスクリームの良いところは? (各項目を1位-3位まで順位付け)



Q.アイスクリームの食べ方は?



Q.質と量のどちらを重視しますか?



(09年 n=500名/08年 n=500名/04年 n=640名)



- 名称 : 社団法人日本アイスクリーム協会
Japan Ice Cream Association (略称: JICA)
- 会長 : 古川紘一(森永乳業株式会社代表取締役社長)
- 所在地 : 〒102-0073
東京都千代田区九段北1丁目14番19号(乳業会館6階)
TEL. 03-3264-3104
- 協会の目的 : アイスクリーム類及び氷菓の衛生・品質の向上、知識の普及と消費拡大

★「アイスクリームの日」とは
東京アイスクリーム協会(日本アイスクリーム協会の前身)では、アイスクリームの一層の消費拡大を願って、東京オリンピック開催年の昭和39年(1964年)に、アイスクリームのシーズンインとなる連休明けの5月9日に記念事業を開催し、あわせて諸施設へのアイスクリームのプレゼントをしました。以降、毎年5月9日を「アイスクリームの日」として、この日を中心に各地区で各種イベントと施設へのアイスクリームのプレゼントを実施しています。